

平峰一貴/Kazuki Hiramine

Date : 2019/05/25,26	Team : KONDO Racing	Driver : 1 st 平峰一貴 2 nd Sacha Fenestras
Class : 300 Class	Car : Nissan GT-R Nismo GT3	Circuit : 鈴鹿サーキット

Qualify P21 Condition : Dry

フリー走行から、かなり厳しい状況にありました。

沢山のセットアップ変更を行ったのですが、一向に兆しは見えず。そのまま不安を抱えて予選へ挑む事となりました。今大会の Q1 のドライバーは平峰が担当。懸命にアタックを試みるも、運悪くアタック中のヘアピンで他車がクラッシュしてしまい赤旗中断。この影響でタイヤのおいしい所が、殆どなくなっていました。残り 4 分の予選が再開されて、良いアタックが出来る居場所を確保して懸命にアタックしましたが、全くペースが足りず 21 番手で Q1 を終える事となりました。とても信じがたい現実でしたが、決勝に向けてどう切り替えるかが重要なので、チームと決勝に向けて気持ちを切り替えることにしました。

Race Finished P19 Condition : Dry

スタートドライバーは Sacha 選手が担当。今シーズン初のスタートを担当したにも関わらず、落ち着いた走りポジションもいくつか上げてくれました。しかし、バランスが非常に強いオーバーステアだった為、ペースが落ちてしまい前とのギャップは広がってしまいました。ところが、途中で Safety Car が出て前との差はリセットされたので、チームと作戦を変更し予定より早い周回数で Pit In。そして、平峰に交代し Pit Out。一時は全車 Pit In してタイヤ交換を終えてから、我々 #56 号車は 10 番手とポイント圏内を走行していました。しかし、平峰に交代してから非常に強いオーバーステアに悩まされ、残り 10 周のところでもう一度 Pit In しタイヤを交換してコースへ復帰。その後も懸命にプッシュし追い上げを試みましたが、19 番手とポイント圏内から遠い順位でフィニッシュ。決勝レースは、とても悔しい結果で終える事となりました。

Summary

Super GT Round 3 Suzuka も暑い中、沢山の応援を有難うございました！

今大会は例年に比べ、予想外に熱い気温でした。ドライバー、車、チームスタッフそしてファンの皆様にとってもタフなコンディションだったと思います。そんな中、我々 #56 号車は 19 位でフィニッシュと、全くおもって受け入れがたいリザルトです。フリー走行から全く流れを掴み切れなかったところが、今回の反省点。しかし、チームの雰囲気はまだまだこれからだ！と言わんばかりの活気に溢れていますので、引き続き是非応援して頂ければと思っています。次戦はタイにある Chang International Circuit で開催されます。GTR と Chang International Circuit の愛称は非常に良いので、我々も期待しています。

もう既に、タイへ向けてのミーティングをチーム開始し準備を進めております。是非、引き続き応援をよろしくお願いいたします！



